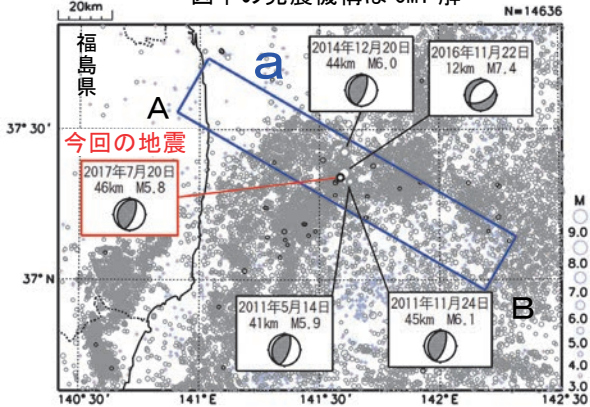


## 7 月 20 日 福島県沖の地震

震央分布図

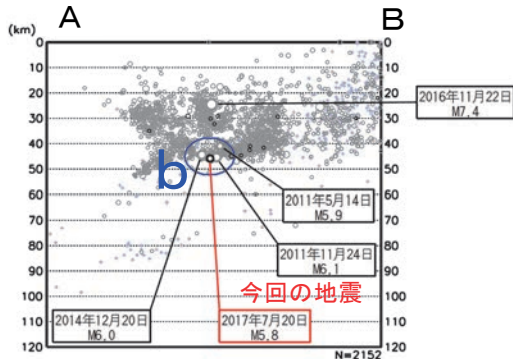
(1997 年 10 月 1 日～2017 年 7 月 31 日、  
深さ 0～120km、 $M \geq 3.0$ )

2011 年 3 月 11 日以前に発生した地震を+、  
2011 年 3 月 11 日以降に発生した地震を薄い○、  
2017 年 7 月以降に発生した地震を濃い○で表示  
図中の発震機構は CMT 解



※2016 年 11 月 22 日の地震 ( $M 7.4$ ) の深さは CMT 解による。また、2016 年 11 月 22 日～2017 年 1 月 31 日の期間は未処理のデータがある。

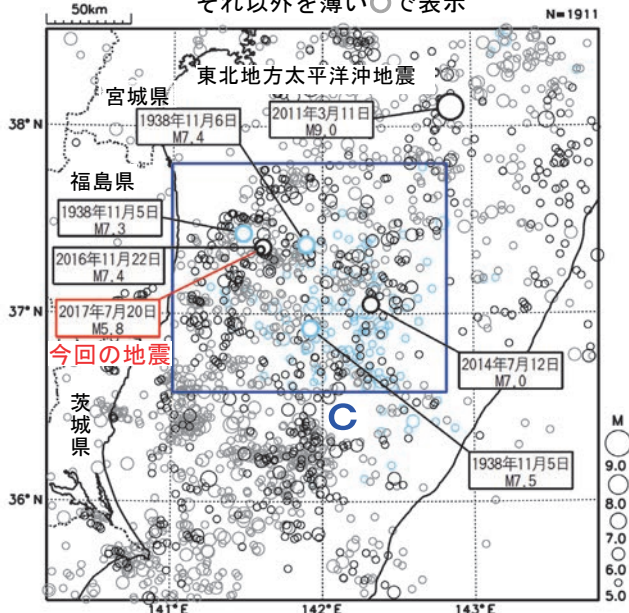
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2017 年 7 月 31 日、  
深さ 0～150km、 $M \geq 5.0$ )

1938 年 11 月 1 日～12 月 31 日に発生した地震を○、  
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を濃い○、  
それ以外を薄い○で表示

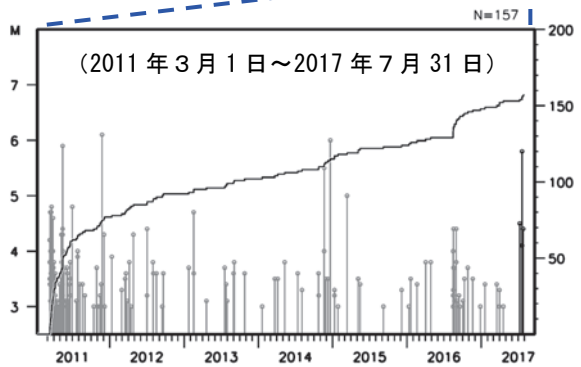
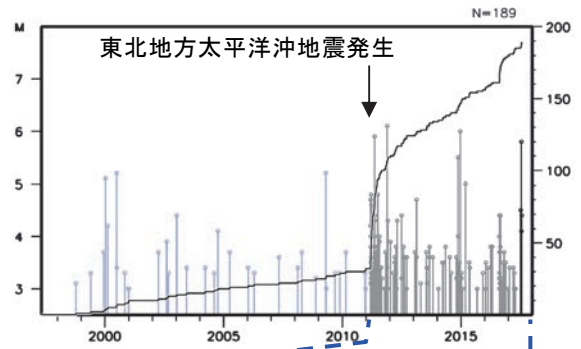


2017 年 7 月 20 日 09 時 11 分に福島県沖の深さ 46km で  $M 5.8$  の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は発震機構 (CMT 解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、 $M 5$  程度の地震が数回発生していたが、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、東北地方太平洋沖地震) の発生以降、地震活動がより活発化している。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1938 年 11 月 5 日 17 時 43 分に  $M 7.5$  の地震が発生した。この地震により、宮城県花淵で 113cm (全振幅) の津波が観測された。この地震の発生後、地震活動が活発となり、同年 11 月 30 日までに  $M 6.0$  以上の地震が 25 回発生していた。これらの地震により、死者 1 人、負傷者 9 人、住家全壊 4 棟、半壊 29 棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図

